

## 平成29年度千葉県防災会議

1. 日 時 平成29年8月1日（火）9時50分から10時30分まで
2. 場 所 千葉県庁本庁舎5階大会議室
3. 出席者 千葉県防災会議委員51名（会長を除く）
4. 次 第
  - (1) 開会
  - (2) あいさつ（会長：知事）
  - (3) 幹事会報告
  - (4) 議事
    - 千葉県地域防災計画の修正（案）について
  - (5) 報告事項
    - ア 「千葉県防災会議の権限に属する事項のうち、会長が処理できる事項について」の修正について
    - イ 市町村地域防災計画の修正状況について
    - ウ 千葉県防災基本条例の施行状況について
  - (6) 閉会
5. 議事概要
  - 「千葉県地域防災計画の修正（案）」について、事務局からの説明後、修正意見はなく、修正（案）のとおり千葉県地域防災計画の修正を決定した。  
なお、委員からいただいた質問等は次のとおり。
  - 液状化対策講習会の開催が新たに記載されたが、これは大変結構なことと思う。丁寧をお願いしたい。  
東日本大震災の際には、千葉県は全国で一位の被害を受けた。千葉県は液状化の危険のある地域の面積が全国一位で、被害も多くなってしまう。そのようなことも念頭に入れて、県民には、よく周知を行っていただく

よう、要望する。

また、県民又は市町村が液状化対策をしようとした場合に、県として支援がありえるのか。

(事務局)

県民や市町村への具体的な支援について、東日本大震災への被害に対しては、液状化対策として国の基金を活用した事業、県単独での支援措置がありました。県単独での支援措置は、本年4月10日で補助は終了し、現在は特段の財政的な支援はない状況です。現時点では、技術的な講習会の開催など、ソフト支援を行っています。

○ 盛土造成地マップの公表について、是非進めていただきたい。

関東平野の南部では、台地と低地の間が急斜面になっており、そこを平らにして造成するということが多く行われている。

盛土造成地は、災害に対して非常に脆弱なため、このことの県民に対する周知を進めていただくよう、要望する。

また、現時点で公表はどの程度進んでいるのか。

(事務局)

マップの公表については、県土整備部で推進することとなっていますが、全体の進捗としては、まだ途上であると聞いております。